

世界初のフライアッシュ充填リサイクルプラスチック製敷板の開発

プラスチック産業では、資源の有効活用やリサイクル、環境対応技術を用いた製品のニーズが高まっており、環境負荷が低減できる機能性素材と製品の開発が進められています。

【複合樹脂コンパウンドの開発】

産業廃棄物や再生材料を有効利用して高付加価値製品を開発することを目的として、戸出化成(株)と戸出O-Fitが独自に「マイクロファイラー化技術とそれを実用化するための特殊スクリー二軸押出機」を開発しました。この技術によって、プラスチックにフィラーを均一に分散・複合化させることが可能になりました。

石炭火力発電所排出フライアッシュ、杉間伐材、アルミ関連工場排出アルミスラッジと再生ポリエチレン等を均一に分散させた複合材料では、軽量・高強度等の特性が期待できます。



(特殊スクリー二軸押出機)

マイクロファイラー化技術の概要

【エフェーボード】(フライアッシュ充填リサイクルプラスチック製敷板)

大型プレス成形技術を基にした独自の条件でフライアッシュを複合させた材料から日本で唯一の商品化に成功しました。鉄やプラスチック等の従来の製品に比べ軽量性、耐久性に優れています。さらに製品形状を検討することにより、従来品に比べて運搬性や洗浄性を向上させています。

【関連した認定など】

- ・NETIS(国土交通省)
- ・富山県リサイクル認定(富山県)
- ・富山県トライアル発注制度(富山県)
- ・新事業分野開拓事業者認定(富山県)
- ・地域未来牽引企業(経済産業省)

戸出化成株式会社
TOIDEKASEI Co., Ltd.

(戸出化成(株)商品パンフレット)